

2020 年度 小委員会活動成果報告

(2021 年 3 月 10 日作成)

小委員会名	建築生産スマートイノベーション小委員会		主 査 名：武藤 正樹 就任年月：2017 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (建築生産運営委員会)		委員長名：橘高 義典 主 査 名：武藤 正樹
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2021 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	ICT の建築生産へのさらなる浸透をスマートイノベーションと据え、スマートイノベーションを迎える建築生産の生産性を定義し、評価する方法を検討することを目的とする。 初年度：委員会活動の進め方と調査の全体枠組の検討 2 年度：分析の方針・方法の精査 3 年度：既存建築生産技術の「スマート化」の視点による再評価の検討 4 年度：スマートイノベーションを迎える建築生産の生産性の定義と評価手法にかかる全体像の構築		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：武藤正樹 (建築研究所) 幹事：香月泰樹 (戸田建設)、後藤礼彦 (竹中工務店) 委員：池田雄一 (大林組)、岩下智 (鴻池組)、河谷史郎 (ものづくり大)、佐藤幸博 (フジタ)、高橋暁 (建築研究所)、滝諭 (清水建設)、土橋稔美 (鹿島建設)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2020 年度予算	10,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	スマートイノベーションを迎える建築生産の生産性について、情報化による建築生産の省力化、自動化に対する、技術者、技能者の関わり方の変容から、建築生産の新しい生産性について事例の検討を行ってきたが、国交省建築 BIM 推進会議の設置、コロナ感染症などによる、建築生産全体に対する情報化展開の急速な変化について、建築生産技術のスマート化の位置づけが、課題設定当初と比べ変化したことから、スマートイノベーションを迎える建築生産の生産性を定義し、評価する方法について十分な結論を得ることができなかった。
委員会活動の問題点 ・課題	同上